

はなやか関西・文化戦略会議の設置・検討について

【テーマ：2020年東京五輪等開催に向けた関西文化の内外への発信強化】

平成26年5月22日
広域観光・文化振興局

今年度、有識者等による「はなやか関西・文化戦略会議」を立ち上げ、様々なテーマ等を検討することとしておりますが、このたび、下記のとおり、2020年東京オリンピック・パラリンピックや関西ワールドマスタースゲームズ2021などの開催に向けた関西文化の内外への発信強化について、先行して検討してまいります。

併せて、これらの取組を進めるため、広域観光・文化振興局の体制を整備いたします。

記

1 はなやか関西・文化戦略会議の設置・検討について

(1) 検討テーマ等

- 2020年東京オリンピック・パラリンピックや関西ワールドマスタースゲームズ2021などの開催に向けた関西文化の内外への発信強化 ⇒ 先行して検討

(2) 検討体制

- 先行して検討するテーマ「東京オリンピック等の開催に向けた関西文化の内外への発信強化」については、文化振興、報道、国際、経済等の分野の有識者10名程度で構成
- 同会議には、有識者のほか、広域連合構成府縣市及び福井県、三重県、奈良県、関西済連合会、近畿地方整備局、関西元気文化圏推進協議会、歴史街道推進協議会等も参加

(3) 検討日程等

- 東京オリンピック等の開催に向けた関西文化の内外への発信強化
 - ・ 6月～9月 会議設置・検討
 - ・ 10月 連合委員会で国に対する要望（政策提案）内容を協議
 - ・ 11月 大会開催基本計画に反映してもらえるよう国に対し要望（政策提案）

(4) 参 考

- 他の検討テーマ等については、随時検討を行う。
 - 次年度以降の事業
 - 欧州連合等における文化政策について研究
 - はなやか関西の文化振興における施策展開 等

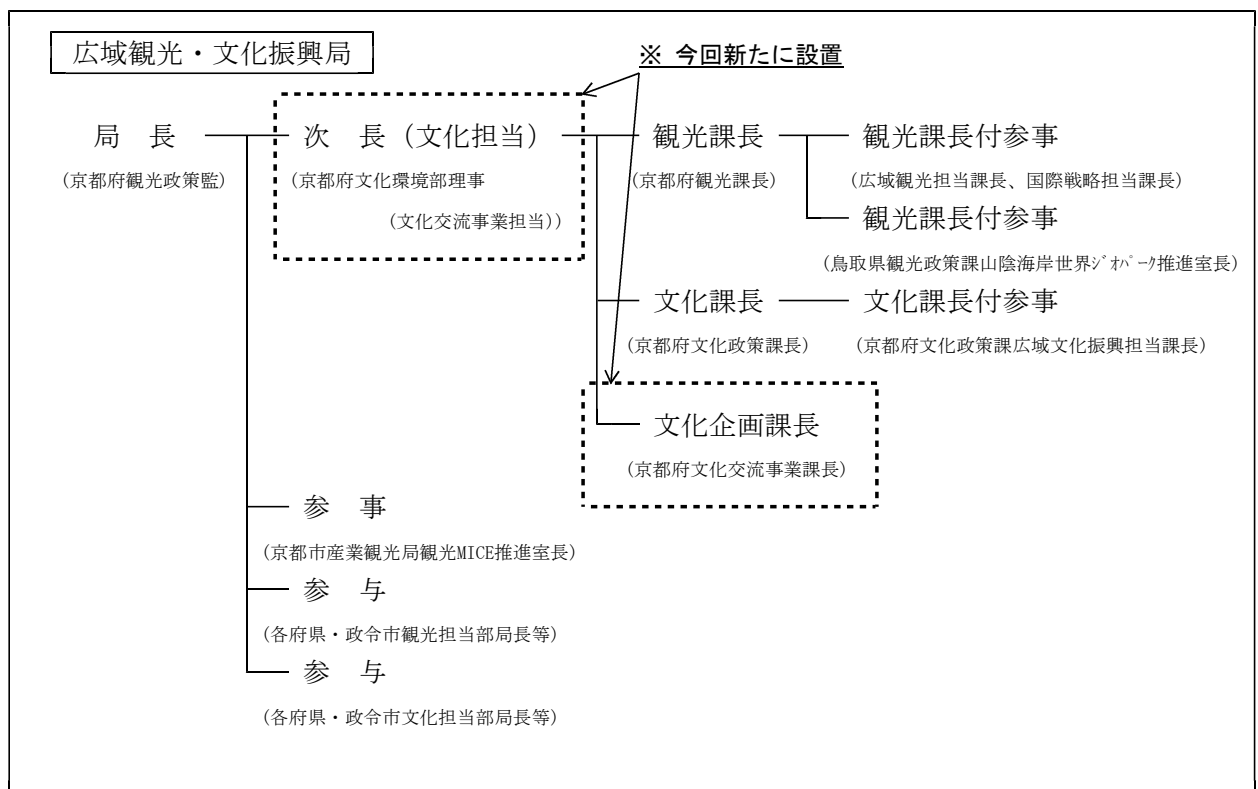
2 2020年東京五輪等開催に向けた関西文化の発信強化のための体制整備について

(1) 改正理由

- 2020年東京五輪等の開催に向けた関西文化の戦略的な発信強化などの取組を進めるため、当課題を専管する体制強化を早急に図る必要があるため。

(2) 組織（案）

- 広域観光・文化振興局に、新たに「次長（文化担当）」及び「文化企画課長」を置く。



(3) 設置時期

- 6月 1日